

みてんか

まつさか市議会だより

vol.105
2025.6.1

「みてんか」は電子
ブックやPDFでも
ご覧いただけます。



2月定例会
市制20周年「未来発信予算」を可決
～令和7年度予算のポイント～

松阪市は今年、市制20周年という大切な節目を迎えています。市議会では2月から3月にかけて、新年度予算案を含む57件の議案などを慎重に審議しました。

令和7年度の一般会計予算は約786億円と松阪市が始まってから最大の規模となり、一般会計・特別会計・企業会計の総額は1,815億2,597万円に達します。「未来発信予算」として掲げられた4つの柱を中心にさまざまな事業が計画されていますが、予算が効果的かつ効率的に執行されるよう、適切に監視・提言してまいります。



4つの柱

令和7年度当初予算

1 若者定住 2 福祉社会の実現
3 公民連携 4 シビックプライド

令和7年度一般会計当初予算 785億7,212万円（前年度比7.5%増）

歳入

区分	金額	主な内容
自主財源 (42.4%)	332 億 8,284 万円	市民税・固定資産税、 ふるさと応援基金繰 入金など
依存財源 (57.6%)	452 億 8,928 万円	国・県支出金、地方 交付税、市債（長期 借入金）など

歳出

区分	金額	主な内容
消費的経費 (75.3%)	591 億 5,155 万円	扶助費、人件費、補 助費等
投資的経費 (6.9%)	54 億 5,163 万円	普通建設事業、災害 復旧費
その他の経費 (17.8%)	139 億 6,894 万円	繰出金、公債費、積 立金など

令和7年度特別会計予算 684億9,831万円

特別会計は一般会計とは切り離して特定の事業ごとに管理する予算です。保険税や使用料など特定の収入で事業を実施し、負担と受益の関係が明確になるメリットがあります。



区分	金額	前年度比
競輪事業特別会計	288 億 8,516 万円	4.1%増
国民健康保険事業特別会計	155 億 218 万円	6.0%減
介護保険事業特別会計	194 億 4,880 万円	1.6%増
後期高齢者医療事業特別会計	46 億 5,957 万円	3.7%増
住宅新築資金等貸付事業特別会計	260 万円	2.8%減

令和7年度企業会計予算 344億5,554万円

企業会計は民間企業と同様、独立採算を基本とする予算です。



区 分	金 額	前 年 度 比
水道事業会計	66 億 5,001 万円	6.4% 増
下水道事業会計	121 億 7,913 万円	3.4% 増
松阪市民病院事業会計	156 億 2,640 万円	16.4% 増

「未来発信予算」4つの柱と主要事業

1 若 者 定 住

松阪の元気や活力を保つために、若い人たちが「松阪に住みたい、住み続けたい」と思える街づくりを進めるための支援策や新規事業が展開されます。

- **みなみこども園移転改築 ▶1,352万円**
土砂災害警戒区域から南小学校へ移転（令和9年4月開設予定）
- **紙エプロン・手口ふき定額利用サービス ▶570万円**
保育園での衛生面向上と保護者・保育士の負担軽減
- **中小企業奨学金返還支援補助金 ▶224万円**
従業員の奨学金返還を支援する市内中小企業へ補助
- **中心市街地整備事業 ▶200万円**
松阪駅西地区複合施設に関する市民ワークショップ開催

2 福 祉 社 会 の 実 現

超高齢化社会に向けて、誰もが安心して暮らせる環境を整備し、包括的な福祉施策が推進されます。

- **福祉まると相談室整備事業 ▶2,460万円**
相談窓口を新たに3カ所開設（計13カ所に）
- **民生委員・児童委員サポート事業 ▶829万円**
休日サポートセンター設置による活動支援
- **公共交通支援出資事業 ▶3億271万円**
東海旅客鉄道、近鉄HD、三重交通HDの株式購入（各1億円）
高齢者や免許返納者の移動手段確保のため、地域公共交通を支援

3 公民連携

市民の皆さんや民間の力を合わせて、地域の課題を解決する取り組みを進めます。

- **コミュニティセンター移行準備**
来年度から地域の公民館がコミュニティセンターに
- **着地型観光事業「ええやん！行こに松阪」 ▶2,992万円**
観光客と消費額増加を図るイベント開催
- **カーボンニュートラル推進事業 ▶2億161万円**
家庭・中小企業の脱炭素化支援、公共施設のLED化
- **空家等対策事業 ▶250万円**
「空き家の終活 お助けプロジェクト」実施
- **コミュニティファンド推進事業 ▶96万円**
地域活動を支える新たな仕組みづくり

4 シビックプライド（郷土への誇りと愛着）

市制20周年を祝うとともに松阪を全国に発信し、市民の皆さんと一体感を育んでいただけるような事業展開と、機会の創出が進められていきます。

- **まつさかさん・まつざかさん大集合 ▶140万円**
全国の松阪・松坂姓の方へのクーポン配布（4月～12月）
- **マラソンサンクスパレード ▶3,500万円**
東京ディズニーリゾートによるスペシャルパレードや、
トップアーティストによる公式イメージソングのお披露目などを5月25日に実施
- **鈴の森クリスマスイルミネーション ▶1,779万円**
12月11日～25日予定
- **ダンスドリームプロジェクト ▶778万円**
市内全公立中学校でのダンス授業導入、EXILEメンバーとの交流

市民病院の新たな運営体制（予算16.4%増）

来年度から市民病院は指定管理者制度による新たな運営方法に移行します。今年度は病院職員の退職金などの費用が増加しています。民間の運営ノウハウを生かしたサービス向上が期待される一方、公立病院としての役割をどう果たすかが課題となっています。

今後、松阪地域の将来の医療を守るために急性期医療から地域包括ケアを中心とする回復期医療へと転換する中、医療従事者に松阪で働き続けてもらえる環境づくりが重要となってきます。市と指定管理者の緊密な連携体制を構築し、医療の質と経営状況を常に確認できる仕組みを整え、市議会としても、市の責任が適切に果たされるよう監視と支援を続けてまいります。

2月定例会 の議決結果

○は全会一致、●は賛成多数、×は賛成少数

☑ 塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。

☑ 議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。

☑ 過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。



Check!

議案番号	件名	審議結果
令和7年度予算	1 一般会計予算	●
	2 競輪事業特別会計予算	○
	3 国民健康保険事業特別会計予算	○
	4 介護保険事業特別会計予算	○
	5 後期高齢者医療事業特別会計予算	○
	6 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○
	7 水道事業会計予算	●
	8 下水道事業会計予算	○
	9 松阪市民病院事業会計予算	●
令和6年度補正予算	10 一般会計補正予算（第6号）	○
	36 一般会計補正予算（第7号）	●
	37 競輪事業特別会計補正予算（第2号）	○
	38 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○
	39 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○
	40 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○
	41 住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	○
	42 水道事業会計補正予算（第3号）	○
	43 下水道事業会計補正予算（第2号）	○
	44 松阪市民病院事業会計補正予算（第2号）	○
条例	11 松阪競輪場施設等整備基金条例の制定	○
	12 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	○
	13 市職員の旅費に関する条例の全部改正	○
	14 情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理	○
	15 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び次世代育成支援対策推進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理	○
	16 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○
	17 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○
	18 市職員の給与に関する条例の一部改正	○
	19 市職員退職手当支給条例の一部改正	●
	20 手数料条例の一部改正	○
	21 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○

議案番号	件名	審議結果
条例	22 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
	23 国民健康保険税条例の一部改正	○
	24 市営住宅条例の一部改正	○
	25 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○
	26 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正	○
	27 上下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	○
	28 水道事業及び簡易水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正	○
	29 公共下水道条例の一部改正	○
	30 松阪市民病院医師等修学資金貸与条例の一部改正	○
	45 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	●
	46 市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部改正	●
	47 市税条例の一部改正	○
人事	48 人権擁護委員候補者の推薦	○
	49 人権擁護委員候補者の推薦	○
	50 人権擁護委員候補者の推薦	○
	51 人権擁護委員候補者の推薦	○
	52 人権擁護委員候補者の推薦	○
	53 人権擁護委員候補者の推薦	○
	54 人権擁護委員候補者の推薦	○
	55 人権擁護委員候補者の推薦	○
	56 人権擁護委員候補者の推薦	○
	57 副市長の選任	○
その他	31 工事請負契約の締結（松阪市新最終処分場施設整備工事）	○
	32 公の施設に係る指定管理者の指定（松阪市民病院）	●
	33 市道路線の認定	○
	34 市道路線の廃止	○
	35 市道路線の変更	○
請願発議	1 高額療養費の上限額引き上げ中止を求める請願	×
	2 市議会個人情報保護条例の一部改正	○
	3 市議会議員の派遣	○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議員名 議案番号	政友会							蒼水会					市民クラブ				公明党			会派に所属しない議員							
	中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	田中 正浩	米倉 芳周	坂口 秀夫	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚 かおり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	橘谷 さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出 かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	西口 真理	野呂 一男	海住 恒幸	久松 倫生
1	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○	－	×	×
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○	－	○	×
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○	－	○	×
19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○	－	○	×
32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	○	－	○	×
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	×	○
45	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×	○	○	－	×	○
46	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	×	○	○	－	○	○
請願 1	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	－	×	×	×	○	○	○	－	○	○

○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員、欠は欠席した議員。議長 中島 清晴は採決に加わりません。

野呂一男議員は令和7年2月28日に辞職いたしました。

総務企画委員会

市制20周年記念イベント 「まつさかさん・まつざかさん大集合」

問 「まつさかさん・まつざかさん大集合」のPR戦略は。

答 松坂大輔氏のトークショーで好反応を得たことから、SNS等で全国的に市の魅力をPRする計画。

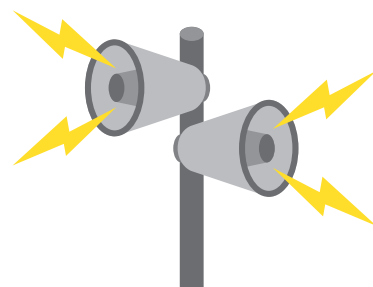


意見 本事業は職員提案によるもので、松阪市と関係の深い浜田市の事例を参考にしていることから、さらに練り上げた案で効果的なPRを行っていただきたい。

【防災対策費】 予算額 3億3,197万円

問 防災無線中継局の機器改善による聞き取りやすさの向上は期待できるのか。

答 機器の更新により出力が向上し、電波の品質が改善されることで聞き取りやすさは改善されるが、根本的な解消には至らない。

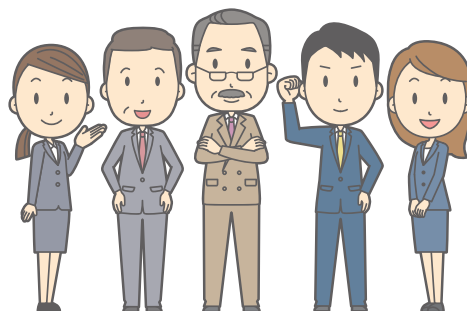


意見 今後も、あらゆる手段を活用して防災情報を発信していただきたい。

安定した職員体制の確保に向けた取り組み

問 職員配置・人材確保の対策は。

答 人員不足時は会計年度任用職員で対応し、社会人採用を含む正規職員の確保により将来の役職者不足にも取り組む。



環境福祉委員会

【民生費】 予算額 828万円

民生委員・児童委員サポート事業

問 福祉まるごと相談室と民生委員・児童委員へのサポートについて土日の開設を新たに計画しているが人員体制と周知は。

答 子ども支援研究センターに設置予定の福祉まるごと相談室を土日に開設し、福祉職、医療職を1名ずつ増やし合計5名体制で考えている。周知については各集会に出向いての説明やホームページ、広報などにより土日にも対応していくことをしっかりアピールしていく。



意見 松阪ナビを使用するなど誰もが相談しやすい環境整備と安心して対応していける体制整備を引き続きお願いしたい。

問 福祉まるごと相談室と民生委員・児童委員へのサポートについて業務量が増えていくが業務の整理はどのように考えているか。

答 福祉まるごと相談室は相談者の課題を整理し支援機関へつなげていくことだけではなく、地域に設置したメリットから地域住民への継続的なアウトリーチや、民生委員・児童委員が安心して活動ができるサポートなど、地域に根ざした活動も重要である。今後、業務量は増えていくと考えるが、機能低下させずに体制の強化をしていきたい。



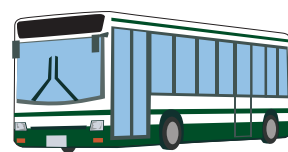
意見 どちらも大切な事業なので予算も人材も必要であれば増やして対応していただきたい。

文教経済委員会

公共交通支援出資事業費 「地域公共交通の下支え」
予算額 3億270万円

問 出資先の選定理由は。

答 本市へ乗り入れをしているJR東海、近畿日本鉄道ホールディングス、三重交通ホールディングスを選定した。地域公共交通を下支えできることや、この3事業者の株主になることでこれまで以上に事業者へ要望を伝えやすくする。配当金は市の事業へ充当する。



意見 市民のために快適な交通が確保できるよう提案をしていただきたい。

有害鳥獣対策費・補助金 「アライグマ対策事業費」
予算額 4,029万円

問 アライグマの頭数状況、檻の購入状況は。

答 令和5年度の捕獲頭数が327頭と増加傾向となり、令和6年度は700頭程度になる見込みである。今年度は12個の檻を購入した。

問 頭数を増やさない対策は。

答 猟友会の協力も得ながら、個体数を地道に減らし、ていくことが有効であると考えている。



意見 猟友会の負担も増加していると思うので、手当の金額設定をさまざま考えていただきたい。

建設水道委員会

【地籍調査推進事業費】

5年間の総事業費 2,700万円

問 地籍調査にはどのような効果があるのか。

答 災害に対する減災や早期復興、また土地の売買を円滑に進める効果がある。まずは津波の浸水想定区域にあたる市街化区域を優先的に進めていく。



意見 津波想定区域など、早期の調査を願う。

新導入の空き家の「管理不全空家」の指定

問 令和7年度には管理不全空家の指定を行っていくのか。

答 苦情や相談を受け、放置すれば管理不全空家等に認定する可能性がある旨を通知し、所有者による改善を促すため、年度内での指定はない。

意見 空き家の苦情は多く積極的な指導を願う。

道路の路面性状調査等、路面健全化の取り組み

問 路面性状調査等、道路陥没が発生しないための市の取り組みは。

答 パトロール等により道路舗装の老朽化の確認を行い、道路の適切な管理に努めている。

令和7年度松阪市水道事業

問 耐震化工事に係る予算規模と実績見込みは。

答 建設改良費として11億6,685万円を計上しており、延長距離は約10キロメートル、耐震化率は41.5%を見込む。

代表質問

令和7年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に
市長から当初予算提案説明における基本的な考え方が述べられました。

これらを受け、会派の代表議員がひとりあたり50分
(答弁時間を含む)の時間制限の中で質問しました。

- ※【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。
代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものを、そのまま掲載しています。また、掲載は質問順とは限りません。
- ※ 2次元コードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。
(別途通信料が発生します。)



会派に所属
しない議員



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員



安心の地域医療が築けるか 松阪市民病院の指定管理移行

退職金に15億円を
財政調整基金から繰り入れ

問 15億円が財政調整基金から繰り出され松阪市民病院の指定管理移行に伴う退職金に充てられる。大きな財政措置だが。

答 指摘のとおり。地域医療構想に基づく指定管理移行の財政的に必要な措置。

問 潤沢な財政調整基金がなかったらどんな財政措置をするつもりだったか。

答 退職手当債を発行し、一般会計で対応。

問 済生会松阪病院は新病院の建設を計画し

ている。体制的
整備はうまく機
能するか。

答 少しずつ転換
していく流れに
なろうかと思う
が時期を明確化
することは難しい。

意見 安心の医療が築きあげられているか。進め方については大きな疑問をもつ。



▲指定管理と15億円の退職金関連資料

会計年度任用職員の
処遇改善を求める

問 会計年度任用職員の労働条件改善は地方財政計画のなかにも出ている。給与改定の^{そきゅう}遡及と公募3年ルールは改めるべき。

答 現在の取り扱いを継続してまいりたい。

問 検討があってもいいのではないか。

答 研究してまいりたいと思っている。

意見 研究じゃない。検討してください。

その他の質問

・政策判断の在り方

会派に所属
しない議員



にしぐち まり
西口 真理 議員



問 基金は今現在11億円。どこまで積むのか。もう十分。ふるさと納税にマラソン応援という項目がなければ、その分直接市民生活を支える事業に使える。

答 大きなイベントとして松阪市を全国に発信していくことは重要と考える。

松阪市は、なぜ子ども医療費
窓口無料化できないのか

問 多くの議員が窓口無料化を求める質問をしているが、納得のいく回答がない。

答 市民の皆さんにアンケートを取った上で、7割の方が賛同いただいている。

意見 窓口無料化は未就学児までで、1,000円の支払いがあるのは県内で松阪市のみ。県の医療助成制度の補助も拡充されていく。早急な検討を！



限りある財源、行政判断の 優先順位はこれでいいのか？

派手なイベントより、
生活支援や福祉の充実を！

問 みえ松阪マラソンは、第一回大会から規模拡大とともに事業費も膨らみ続けている。総事業費が3億円近く、市から1億円を超える負担金。このまま事業拡大し続けるのか。市民の理解が得られるか。

答 市負担金は、一般財源ではなく、マラソン応援基金を創設し、ふるさと納税や指定寄付金を原資として繰入れている。

市民クラブ



たちばな だいすけ
橘 大介 議員



なかじま きよはる
中島 清晴 議員



ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員



よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員



くすたに
楠谷 さゆり 議員

「未来発信予算」は、誰のため、何のため！

「年収の壁」改正が松阪市の財政運営に与える影響は

問 いわゆる年収103万円の壁の改正で、市の財政運営に関して大きく変わる可能性のあるものは。

答 不透明であるが、所得税の改正が特定の低

所得層に大きな影響を与える場合には、社会福祉や公的支援への需要が増大し、生活保護や福祉サービスの負担が増えることも考えられる。

太陽光発電施設設置に関する条例を

問 周知看板やフェンスがないところなど現地調査をするべきでは。

答 1,900カ所以上の発電施設があり、大変困難である。

問 現地調査をした上で、条例化に進んでほしい。

答 法令や国・県のガイドラインで対応できるものとする。



▲太陽光発電設備

切れ目のない子育て支援のために

問 松阪市の実施していない5歳児健診は、集団の中の馴染みにくさや子どもの姿の理解を深めることにつながる。見解は。

答 保健、福祉、教育、医療と連携して、切れ目のない支援体制を整えている。

中心市街地の整備

問 松阪駅西地区整備に係るワークショップを開催する目的、期待する効果は。

答 市民ニーズに沿った事業者の選定につなげていく。

問 昔の風情中心市街地の空き家・空き店舗改修補助金とは。

答 レトロで昔懐かしい外観を持つ建物の外装を活用して景観を調和、町並みの空間整備を行い街の活性化を図る補助金。

問 空き家の終活、お助けプロジェクト業務委託とは。

答 空き家処分の費用、価格の概算、必要な行

政手続き等の調査概要を整理した計画書の作成を三重県行政書士会に委託。

防災対策事業

問 感震ブレーカー購入代金の補助は。

答 補助ではなくサンプル機器提供で普及。

問 発災直後、空白時間の救助の際、各家庭や自治会での備えの周知は。

答 防災資機材の整備等を地域防災活動推進助成金制度で案内し、講話等でも啓発。

食品ロス削減の取り組み

問 食品ロス削減認定制度以外の取り組みは。

答 ごみ分別啓発冊子、残さず食べる時間3010運動、電気式生ごみ処理機の無料貸出、生ごみ堆肥化容器購入補助金等。



◀食品ロス削減認定ステッカー

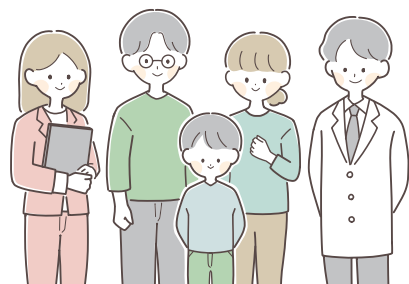
学校教育の充実

問 新たな不登校解消に向けた取り組みは。

答 新たに児童生徒にじいろ支援計画として取り組みを進めていきたい。メンタルヘルス教育の充実を図り、各中学校に校区の支援の拠点となるにじいろ教室を設置し小学校へも支援を行っていきたい。

問 学校生活アシスタント等の来年度の配置の状況は。

答 93人の予算ベースを維持し、賃金のベースアップ等待遇改善を図る。



スポーツと連動したまちづくりの推進

問 12月にマラソン大会をする理由は。

答 各団体の協力が得られる。経済波及効果も年末の方があがる。周辺地域のフルマラソン大会の開催日程、天候を考慮。

問 みえ松阪マラソンの最終的な理想像は。

答 1万人が一つの到達点。スポーツをする楽しみ、見る感動、支える喜びを通じて、健康で元気なまちづくりを進めて行ければと考える。



▲みえ松阪マラソン

問 ダンスドリームプロジェクトの効果は。

答 EXILE メンバー等と体育教員の意見交換や生徒たちとの交流の機会を持つことで、子どもたちが自主的に、意欲を持ち取り組んでほしいと考えている。

問 中部台運動公園のあり方の考えは。

答 公園部分を土木課、スポーツ施設部分をスポーツ課が管理し、計画的に改修をしていく体制を整備した。



公共交通事業者3社の株式購入は疑問

問 株式購入の必要性とは。

答 株主として経営に一定の責任を持ち、事業者と連携しながら地域公共交通を支えていく自治体としての決意の表れ。

市の観光事業 YouTuberの活用の更なる研究を

問 外国人インフルエンサーを起用して情報発信を行ったが、ユーチューブの再生回数は約1万回にとどまり、効果は限定的だったと感じる。一般的に発信は100万回再生を達成することもある。今回実施した取り組みについて、どのように評価しているのか。

答 旅行・観光に興味のある方に届けることを目的とした場合、1万回という再生回数は少ないが、Instagram等とも連動している。再生回数も含めてチャレンジし、継続した取り組みを行う。

松阪市民病院の 指定管理に係る不安

問 昨年公告された済生会新病院建設の入札では、予定価格215億7,300万円が落札者無しとなった。指定管理による今後の進め方に影響はないのか。

答 資材や人件費の高騰による建設コストの上昇は新病院建設にかなり影響があると考ええる。しかし、済生会が指定管理者の公募に応募したことは、その意思があり、早期の建設に向け邁進^{まい}されるものと考えられる。以上のことから、入札不調が直接的に指定管理に影響を与えるものではないと考えている。



▲松阪市民病院

その他の質問

- ・小学校統合整備事業費
- ・コミュニティセンター化の推進

会派に所属
しない議員



おがわ ともこ
小川 朋子 議員



松阪を将来世代につなぐために 市民目線のまちづくりを！

共同親権制度は全ての人で議論し
子ども目線で行うべき

問 共同親権制度をめぐる議論は、専ら親の権利の話として語られる場合が多いが、市ではどのように捉えているのか。

答 子どもの利益の視点から父母の責務を明確にし、制度の導入、安全安心の配慮などを狙うもの。周知方法など検討する。

意見 単なる制度導入だけでなく、全ての住民が安心して暮らせる地域づくりを。

松阪マラソンは市民ファースト！
ボランティア目線で！！

問 応援エイドは、あの交通規制で行くことは並大抵でない。影の立て役者、その皆さんを紹介する番組を放送してくれないか。

答 300を超える企業・団体の皆さんに支えていただいている。さまざまな機会や方法で紹介させていただく。

▶大会で地域愛を育もう！



未来を守る！ごみを「減らす」
から「循環する」松阪へ

問 市では生ごみの堆肥化を推進している。率先して取り組んでいく考えはないか。

答 資源が循環しているまちの実現に向け、推進・啓発を率先して実施していく。

意見 行政の思い切った施策と地域の取り組みを両輪とし、食の循環を進めることが重要。

会派に所属
しない議員



かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員



市長に問う、 予算に対する基本的な考え

市長のお金の使い方が
間違っている

問 潤沢な財政調整基金のおかげで最大規模の予算を編成できたというが、お金の使い方が間違っているのではないかと。市長は「阪内川が氾濫の危機に直面し、自然災害対策の重要性を改めて認識した1年となった」と締め括っているが、災害対策につながる河川対策予算を減らす理由が私にはわからない。それに引き換え、なくても誰も困らない「みえ松

阪マラソン」は1億7,441万円となっている。阪内川にレベル5の緊急安全確保が発令されたその日、船江町の通学路は道路と水路の区別がなくなかった。これからも繰り返される可能性がある。そういったことを心配する市民の声は市長には届かないのか。マラソンは放ってでも最優先し取り組まなければならないことではないか。

答 阪内川の管理者は三重県だ。引き続き県に要望していきたい。「みえ松阪マラソン」は、一つのまちづくりの形だ。今年は合併20周年という意味合いでさらに盛り上げていく。そうした意味で例年より予算が大きくなっている。

▶昨年8月の豪雨の折は、道路と水路の区別がなくなかった通学路(船江町)



政友会

いちの ゆきお
市野 幸男 議員やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員さかぐち ひでお
坂口 秀夫 議員まつもと かづたか
松本 一孝 議員たなか まさひろ
田中 正浩 議員よねくら よしちか
米倉 芳周 議員なかむら まこと
中村 誠 議員

市制20年の現状と将来像！

合併20年の総括と
松阪市の将来像

問 合併から20年の節目、いかに総括しているのか。また、今後の将来像は。

答 今回の総合計画に掲げる「ここに住んで良かった・みんな大好き松阪市」7つの政策に継承されている。

財政運営・「中期財政見通し」
での財政力指数

問 依然、財政力指数が0.586と低いが、今後もこの状況が続くのか。

答 令和5年度の基準財政収入額は213億円、基準財政需要額は354億円となり、差引額141億円が普通交付税として交付されている。起債の発行にあたり交付税措置のあるものに限って活用しており、交付税措置が多くなることにより財政力指数は悪くなる。しばらくはこの状況が続く。

用語解説

財政力指数とは・・・
財政力を示す指数で地方交付税を算定する基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値の過去3か年の平均値。

松阪駅西地区複合施設計画
「松阪駅西開発」の進捗状況

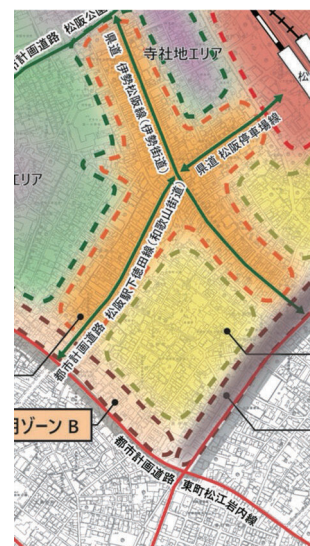
問 民間資本の選定がどこまでなされているのか。

答 令和6年10月末を期限として、200社にアンケートを行い、約20社が関心を示し、個別にヒアリングを実施している。事業への参画には前向きな回答が得られており今後の事業推進に努める。

市道東町松江岩内線
(新町交差点から国道166号線)

問 東町松江岩内線の455メートル区間の拡幅16メートル事業化は、いつ頃を想定しているのか。

答 中心市街地土地利用計画において、おおむね10年に着手する重要な道路事業である。実施には長期



間かつ高額な経費が必要なこと、道路整備に対する交付金が要望に対して十分な配分がされているとは言えず、開始時期は市財政の将来展望を見据えた十分な検討が必要と考える。

企業誘致・新たな産業用地の整備計画

問 今後の企業誘致について、新たな産業用地の整備計画は。

答 現在、ウッドピア松阪北地区の産業用地の整備を行っているが、整備中の物件以外には決まった計画はない。

問 開発において行政だけではなく、公民連携を進めるべきと考えるが、見解は。

答 官民で役割分担を行うことにより効率的に進めることができる。今後、さまざまな支援、連携方法を検討する。

農業が抱える課題と対策

問 高齢化等による担い手の減少対策は。

答 農業生産を高め、農地を守るため、地域全体で農業を支える体制づくりが重要。担い手はもとより、新たに営農を目指す方が地域に根づいた農業として取り組めるよう国の制度を活用し支援したい。



問 農家が安定収入を得るための対策は。

答 経営所得安定対策事業を活用した支援、災害などの要因で収穫量の低下、価格下落が生じた際の農業収入全体の減少による影響を緩和する保険的制度での米、畑作の収入減少影響緩和交付金制度の活用。

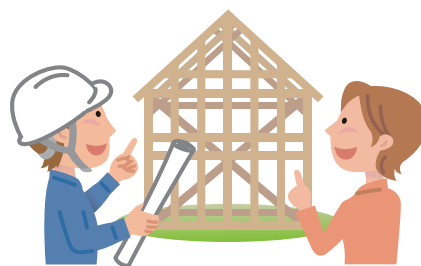
意見 農業者に対し、寄り添った取り組みを継

続して実施していただき、健全な農業経営ができるような支援をしていくことが、重要なことである。

松阪地域材による木造住宅建築促進事業補助金の変更

問 「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」の松阪の木利用推進事業補助金の廃止による木造住宅建築促進事業補助金への一本化で、補助金がどのように変更されたのか。

答 令和7年度の木造住宅補助の変更について、主に市内建築主を対象に定額20万円の補助を交付していた地域材住宅建築支援事業を廃止し、住宅の構造材の使用量に応じ補助金を建築事業者、建築主を対象に交付する「松阪市木造住宅建築促進事業補助金」として一本化するもの。内容については、市内の事業者が市内に建築した場合、構造材1立米当たり1万円から1万5,000円に、市外の場合8,000円を1万円にそれぞれ拡充し、市内40棟、市外75棟、計115棟に対し4,095万円。1棟平均35万円の補助を見込む。今後は市外、県外への販路拡大を進める。



水産業の漁獲高低迷の現状と対策

問 水産資源増殖に伴う画期的な施策は。

答 さいせきふくさ 砕石覆砂、種苗としてガザミの放流、これまで行ってきた取り組みは検証しながら支援していく。

問 漁業者の利便性向上などに向けての漁港整備事業は。

答 野積場の舗装工事や台風などの影響で漁港内への漂流物を防ぐフェンス購入等。

松阪市民病院の指定管理に向けての確認

問 指定管理期間は令和8年4月1日から10年間とし開始時は現行の機能を継続し令和12年度まで回復期機能を中心とした医療に機能転換をするとした理由は。

答 松阪地域の医療需要ピークは2030年と推計をされている今からさまざまな調整や協議を加速していく。10年間とした理由は、雇用の安定と安定的に続けるには10年の期間が必要と考える。



▲松阪市民病院

指定管理コミュニティセンターへの課題

問 指定管理への移行が進まない実情をどのように捉えているのか。

答 人材確保は大きな課題と捉えており、丁寧に対応し地域による管理を目指す。

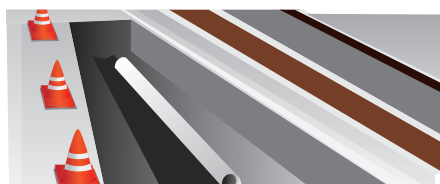
松阪市における下水道の現状と課題

問 埼玉の道路陥没事故を受け、松阪は市民生活に影響のある事故は過去にないか。

答 下水道管1,000ミリメートル以上を対象に自主点検実施済みであり、過去にも市民生活に影響のある事例はない。

問 台風や冠水に備え排水機場や6カ所のポンプ場の排水能力は十分なのか。

答 故障や、緊急時に対応できる体制構築、常に万全の状態を保つことに努める。



自転車の交通安全の現状と課題

問 酒気帯運転、スマホ等ながら運転、信号無視など罰金等が科されるが市として周知方法は。

答 今後、各種媒体を使ってさらに周知していく。



震災時生活水が無い避難所で良いのか再考願う！

問 震災発生時、水道は100%使用できない。避難所には飲料水の備蓄があるが生活水はない。四日市は防災井戸を避難所に掘って生活水を確保している。

倒壊家屋が3,200戸ある震災で避難所には多くの市民が避難する。市民のために防災井戸を掘っていただきたい。

答 能登半島地震では水脈が変わり井戸で期待した水量が得られない事例があった。

意見 避難所で生活に必要な防災井戸を中心市街の小学校へ設置を考えて、空振りでもあれば安心。



放課後児童クラブの今後を問う

問 放課後児童クラブの指定管理の期間をどのように考えているのか。

答 他市の放課後児童クラブ運営の指定管理期間は、3年から5年ところが多い、安定した運営の確保、子どもたちの継続した保育、そして学びの充実を図るため、一定の期間が必要ではないかと考える。

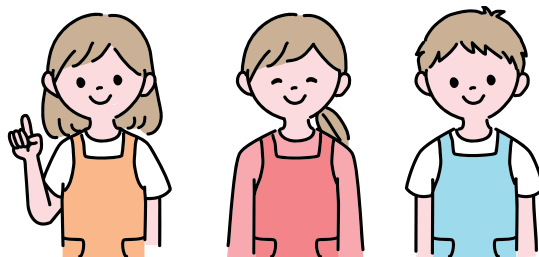
保育士さんのストレス軽減を！

問 正規の保育士の負担、当然会計年度職員の方の負担も大きいことについて、今後どのように対応していくのか。

答 正規職員の負担軽減のためには、保育士確保が重要であると考えます。

過去に10年近く採用がなかったことで、現場の保育士の育成にも大きな影響を与え

たことを踏まえ、正規職員の配置だけでなく、いろいろな施策により対応していくことが必要と考えている。



その他の質問

- ・市制20周年事業
- ・観光施策
- ・ベルファーム施設整備の取り組み
- ・公共交通支援出資事業費
- ・生活支援施策
- ・学校施設の運用や、いじめ対策を問う

会派に所属
しない議員



とのむら みねよ
殿村 峰代 議員



25' 安全安心充実の予算か 医療・介護・福祉・教育・防災

松阪市の医療と介護は 安心なものか？

問 松阪市民病院の今後、市民に理解は。

答 指定管理者と調整し、職員の働く環境も現在注力している。地域包括ケアを進め、市民に安心な医療提供を目指す。

問 行政主導の選定療養費徴収がもたらしたものは。

答 関係機関と協議を重ね、内容もモニタリング中。今後も救急医療の在り方を協議。

問 訪問介護の報酬減算で支援は。

答 松阪では事業所の減少はない。遇改善加算や県支援策を情報提供し、活用支援。引き続き市長会から国へ要望する。

教育の今後の方向は 安心をもたらすものか？

問 不登校と引きこもり支援は。

答 虹色サポーター配置、家庭訪問で相談体制を充実。子供の夢を支援する事業を展開し、自尊感情育成へ。支援継続する。

問 公とアクセスでき、支援継続されるには。

答 鈴の森教室、やまゆり教室、虹色教室等を多様な学び場を設定。ICT活用でかわりを継続する取り組みを充実。またコミュニティースクールとフリースクール技能校と連携し、地域全体で子ども達を支えていく。



その他の質問

- ・福祉相談窓口増後の社会保障体制は？ ▲避難訓練の様子
- ・発災後の避難所の想定は十分か？

公明党

まつおか つねお
松岡 恒雄 議員おくて かよこ
奥出 かよ子 議員おの けんじ
小野 建二 議員持続可能な新たな希望と
一歩前進の未来を！

被爆80年、市制20周年に
基礎自治体に出来る事とは！

問 本年は戦後80年、被爆80年の節目の年。昨年12月、日本被団協がノーベル平和賞を受賞。核兵器禁止条約のデジタルパンフレットで自治体にできる取り組みはとの質問もあり、市制20周年と絡めた取り組みをしていくべきと考えるがいかがか。

答 デジタルパンフレットで持続可能な開発目標SDGsにおける16番目の目標の平和と公正を全ての人に触れられている。戦後80年、市制20周年の取り組みの考えも大切と考えるが、人権施策、多様性社会の実現に向けた継続した取り組みが非核平和への実現に向けた成果につながっていくと考える。

意見 世界に約1万2,000発以上もの核兵器が存在し、核兵器使用のリスクが冷戦以降最大となっている。被爆80年、市制20周年の今だからこそできる、核兵器や平和について、より深く学び考えるための機会をつくっていただきたい。

核兵器禁止条約デジタルパンフレット

コミュニティセンター化に伴う
指定管理料の充実を！

問 コミュニティセンター運営にあたり、事業

努力により指定管理料が余った場合、返金することなく活用ができるとの認識だが、この理解でよいのか。

答 センター管理運営において指定管理料の余剰金は返還を求めている。

収益として、活動等の充実に役立てていただくべきものと考えている。

意見 指定管理料が逆に不足した場合は、増額等の対応策を取っていただき、潤沢な予算の増額の対応をしていただきたい。

祖父母手帳の導入の取り組みを！

問 昔と今の主な育児の違いを分かりやすく紹介しているのが祖父母手帳で、共働き子育てしやすいまちとして、祖父母手帳等導入の取り組みを提案するがいかがか。

答 親と祖父母間での子育て方法の共通認識を持つことは大切なことであり、検討する必要があると考え、他自治体の活用状況などを参考にし、子育てするために、適切な情報発信について研究していく。



▲名古屋市祖父母手帳

避難所の環境改善の 着実な進捗を！

問 昨年12月改訂の避難所運営指針のスフィア基準におけるトイレ基準とは。

答 避難所開設当初は50人当たり1基、その後長期化する場合には20人当たり1基。女性用と男性用の比率は3対1。

意見 48時間以内にスフィア基準が満たされるように検討願いたい。

問 西黒部、東黒部、機殿、漕代の小学校体育館は統合により空調設備がつかない。市長から除外される説明をお願いしたい。

答 子どもが通ってない学校は広く体育館にエアコンをつけるのは非合理。教室は圧倒的に住環境が良く、統廃合の学校体育館にエアコンをつけない判断に至った。

意見 避難所の運営マニュアルと共に、納得のいくお伝えをしていただきたい。

東部中学校区の小学校統合の 目指すところは！

問 1小1中の早期実現への見解は。

答 2小1中体制が適切とまとめていただいた。

意見 議論をしてきた皆さんのお声をしっかりと将来につなげていただきたい。

スフィア基準のポイント

基本理念

- 被災者には尊厳ある生活を営む権利、支援を受ける権利がある
- 苦痛を軽減するため、実行可能な手段が尽くされなくてはならない

主な指標

1人1日当たり最低15%の水を確保(飲料水と生活用水)

1人当たりの居住空間は最低3.5平方メートル

トイレは20人に一つ以上、男女比は1対3

その他の質問

- ・ GIGA スクール端末
- ・ 上下水道管の老朽化対策
- ・ 防犯の取り組み

蒼水会



おき かずや
沖 和哉 議員



のろ かずひら
野呂 一平 議員



あかつか
赤塚 かおり 議員



ふかた りゅう
深田 龍 議員



もり はるか
森 遥香 議員



はまぐち たかし
濱口 高志 議員

過去最大規模！「未来発信型予算」を問う

「未来発信型予算」命名理由は

問 令和7年度の一般会計予算は786億円と過去最大。名付けて「未来発信型予算」とのことだが、

これはどういう意味なのか。

答 これからの市政運営上、大事な視点は発信。20周年記念事業をチャンスと捉え、さまざまなイベントを通して、たくさんの皆さんに注目いただき、この町に関心を持ってもらい、来ていただき、交流をして、未来に向けて松阪市を発信していこうという思い。

若者定住には大学誘致より、奨学金返済支援

問 中小企業奨学金返還支援補助金は日本学生支援機構の制度なのか。協賛企業は集まっているのか。

答 令和7年の新規事業で、市独自の制度。昨年秋に市内企業へ聞き取り調査したところ、奨学金返還手当制度を設けている企業はゼロだった。ただし、市が補助金制度を創設した場合、利用するという企業も多く見受けられた。企業へ周知啓発を行うことで、利用いただける企業は増えていくと考える。

意見 なるべく多くの企業に参加いただき、若者定住の目玉施策に育てていただきたい。

少子高齢化による人口減少とコミュニティセンター化

問 地域づくりの根幹たる住民自治協議会の区割りを見直していかないのか。

答 市の事業には、小学校区や住民自治協議会、福祉まるごと相談室、民生児童委員などの区割りが混在している部分があり、現在、各部署で調整を行い、より市民にとって分かりやすい地域割りを検討している。



▲コミュニティセンター

地域公共交通への支援と活用の展望

問 キッズサマーパスポート配布やデジタル

サイネージ設置の目標は。

答 夏休み期間中に小中学生の児童生徒の運賃を無料とすることで、子どもの頃からバス利用に親しんでいただき、将来を担う子どもたちの公共交通利用定着を促進していきたい。また、松阪駅JR改札口側のバス乗り場へのデジタルサイネージの設置は、市民にとっても、松阪市を訪れる観光客にとっても存在感があり、表示される情報はリアルタイムで更新されるというものである。

意見 高齢化が進む中、地域公共交通への支援と活用は、そこで暮らし続ける方々にとっての最後の命綱である。

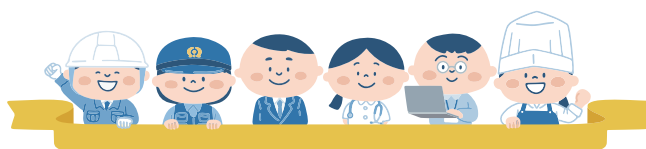


▲夏休みの思い出
(キッズサマーパスポート)

賃上げに向けた市の役割

問 労働者の賃上げをするためには、企業の健全な経営状況が必要だと考え、構造的かつ継続的な企業支援の視点から、産業支援センターへの登録者数の増、または情報提供のきめ細やかさ、こういった工夫をお願いしたいが、いかがか。

答 もっと会員を増やすことによって、メールマガジンでも発信ができるので、従来から進めているがより一層進めていきたい。



進まない学校施設等長寿命化計画

問 幸小学校に関しては市全体で健全度が低い施設だということから、事故が起こる前に

大規模な改修というものを、ぜひとも時間軸を早めてお願いしたい。

答 専門家の意見、保護者の意見、学ぶ子どもたちの意見も踏まえて丁寧な議論を進めていきたいと思う。優先していきたいのは再編活性化について、丁寧な議論を進めながらも、改革すべき点はしっかり改革していく、スピード感持っていく。でも、これだけは守っていかなあかんっていう部分、いわゆる不易と流行の部分はしっかりと見極めながら進めていきたいと考えている。



▲雨漏りした天井の染み

がん患者と家族への支援とがん予防

問 アピアランスケア助成金の周知は、美容師などケアに関わる専門家との連携が大切。ウィッグの馴染ませカットのことも含め、理美容組合や市内理美容室への働きかけをしては。

答 美容業生活衛生同業組合や理容生活衛生同業組合などへの働きかけを検討する。

問 治療により収入が減ることが考えられる。生活保護対象となる境界線の方へのサポートも必要。受診控えがおこらないよう、市の支援方法は。

答 がん患者や家族のニーズを把握し各種窓口の周知啓発を行う。

問 土日、夜間、託児付検診日の新設や増設の考えはないか。

答 来年度は託児付検診を1日追加。夜間検診の開催予定はない。

意見 この予約システムでは、どれくらいの人予約できず諦めたのか把握できない。ニーズの把握強化をお願いしたい。



▲がん患者と家族への支援充実を

埋もれさせない観光施策 訪日外国人観光客呼び込むには

問 空港を有する常滑市と連携し、常滑焼の急須や皿と松阪牛と松阪茶など、双方の魅力を生かしたツアーをしてみてもは。

答 その必要性は考えている。



▲国内外へ松阪の魅力を大発信!

人と地域が世代や分野を超えて「まるとつながる」ために

問 民生委員児童委員協議会と福祉まると相談室は異なる組織体制だが、連携は。

答 双方の区域は一致した方が望ましい。解消に向けて取り組みを進める。

問 マルトリートメントや189を知ってもらうため、公民連携も効果的では。

答 今後、事業所、企業に対して、子育てについて理解が深まるよう啓発などを調査研究していく。

大災害に備えて地籍調査は急務

問 33年ぶりに再開する地籍調査は完了まで長い期間が必要だが、市の進捗率は5%、県内の進捗状況を踏まえて見解は。

答 県の進捗率10%と比較しても低い。

問 地籍調査の実施体制は。

答 地積用地課を設立し体制を整える。

問 地籍調査はどこから始めるのか。

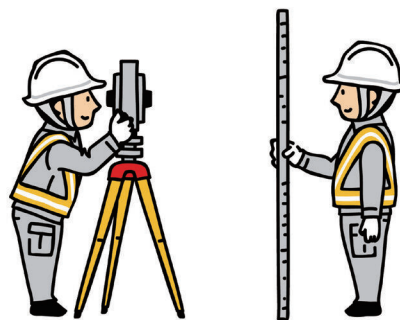
答 津波浸水想定区域を優先する。

問 ドローンやICTを活用した調査は。

答 常にアンテナを張って注視したい。

問 地籍調査の遅れは能登半島地震復興の妨げ要因の一つとなった。大災害に備えて地籍調査は急務ではないか。

答 大決心で取り組む。相当の胆力があるが始めたからには責任を持って進める。



▲地籍調査

その他の質問

- ・地区市民センター
- ・交通機関の株式取得
- ・飯高駅宿泊施設
- ・次の10年を見据えたブランディング

議員と話す出前トーク

議員が、皆さんのもとへ直接お伺いし、日ごろから皆さんが考えている市政の課題や思いを、一緒にお話しさせていただく「議員と話す出前トーク」を実施しました。



▲5月8日 松阪市消防団嬉野方面団との交流のようす

そのお話

ちょっと議員を呼んでくれませんか？



議員を出前！皆様のもとへお伺いします！

日ごろ市民の皆さんが考えておられる市政の課題や地域の想いを、議員と一緒に話しませんか？
皆さんの声を、私たちは政策へつなげたいと思っています。
実施期間は5月7日～5月22日まで。
申し込みは市議会ホームページから、ぜひお申し出くださいませ。

松阪市議会
議員と話す
出前トーク



日付／出前トークのテーマ

申込者／場所

5月8日(木) 消防団活動について	松阪市消防団 嬉野方面団 嬉野地域振興局大会議室(嬉野町)
5月10日(土) 生活困窮者の実態について など	NPO 法人フードバンク松阪 フードバンク松阪(岡山町)
5月12日(月) 高齢化と地域活性化について など	生ごみリサイクル 亀さんの家 松名瀬公民館(松名瀬町)
5月14日(水) 介護保険事業について など	住宅型有料老人ホーム みどりの森 鎌田 同ホーム(鎌田町)
5月16日(金) こども支援について など	松阪子ども NPO センター 同センター(春日町)
5月19日(月) 第四地区住民協議会のあり方について	第四地区住民協議会 鎌中地域交流センター 地域交流室(鎌田町)
5月20日(火) 健康／休日・夜間の診療体制について など	松尾住民自治協議会 松尾地区コミュニティセンター (丹生寺町)

貴重なご意見をありがとうございました。

松阪市議会
×
松阪^{イン}リッ

議員と話す出前トーク

競輪チャレンジ



市議会の「議員と話す会」のPRと、松阪競輪の魅力発信を目的とした特別コラボ企画「【松阪市議会×松阪競輪】松阪けいりんチャレンジ」のため広報広聴委員会メンバーが松阪競輪場を訪れ、動画の収録を行いました。

市議会議員チーム VS 競輪選手チーム

市議会議員チームは400mを、競輪選手チームは200m後方からスタートし600mを走りました。



イトウ コウセイ
伊東 佑晟
125 期

ハマチ ハルホ
浜地 晴帆
122 期

松阪競輪は昭和 25 年に始まり、多くの皆さまに支えられ 75 年目を迎えました。競輪事業の収益は、松阪市民の皆さまの暮らしに役立てられています。これまでの 74 年間で 172 億円が市の収入となり、公園の整備や学校の建設などの費用に充てられるなど市の財政に貢献しています。現在は、計画的に改修を重ね地域の皆さまに愛される施設をめざし、家族連れ向けのイベントや子育てのお手伝いとなるように自転車の補助輪外し教室や安全な乗り方教室などを行っています。またオリンピックなどの国際大会で活躍できる自転車競技者の育成にも力をいれています。



コニシ セイヤ
小西 誠也
80 期



競輪
チャレンジの
動画はホーム
ページ（二次元
コード）からご
覧いただけます
→



5月に開催した「議員と話す会」の告知を行いました。



令和6年度 政務活動費の 執行状況

■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額（会派に所属しない議員は月額 25,000 円）を交付しています。

（単位：円）

科目	会派名	政友会 9人	蒼水会 6人	市民クラブ 5人	公明党 3人	会派に所属しない議員					野呂一男 (1~3月)	合計
						小川朋子	殿村峰代	西口真理	海住恒幸	久松倫生		
交付当初		2,700,000	1,800,000	1,500,000	900,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000		8,400,000
会派入退会のための増減		▲ 200,000									75,000	▲ 125,000
交付額		2,500,000	1,800,000	1,500,000	900,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	75,000	8,275,000
支出	研究研修費	405,770	187,755	212,770		108,430	100,000	43,920	71,220	10,000		1,139,865
	調査研究旅費	1,412,520	1,456,790	1,000,387	213,910							4,083,607
	資料作成費					46,200						46,200
	資料購入費		6,920	4,950		990	1,980	990	74,914	3,250		93,994
	事務費	225,182	81,832	112,683	48,918	11,692	8,216	30,377	30,336	11,739	1,000	561,975
合計	支出	2,043,472	1,733,297	1,330,790	262,828	167,312	110,196	75,287	176,470	24,989	1,000	5,925,641
残額		456,528	66,703	169,210	637,172	132,688	189,804	224,713	123,530	275,011	74,000	2,349,359

詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 政務活動費



行政視察



■視察の受け入れ

松阪市議会では、全国各地の自治体議会からの行政視察調査を積極的に受け入れています。令和6年度の行政視察調査の受入数は17件、松阪市を訪れた各自治体の議員及び職員は120人でした。市が現在行っている各事業の内容などについて視察されました。

NO	月 日	市 名	人数	調 査 事 項	対応課名
1	4月18日	福島県いわき市	5	松阪市民病院を事例にした「自治体病院の経営改善」	経営管理課
2	5月27日	静岡県富士市	5	三基幹病院における救急車利用の選定療養費	健康づくり課
3	6月4日	津市、桑名市、鈴鹿市、名張市、鳥羽市	6	「聞こえ」のサポート軟骨伝導收音器の設置	高齢者支援課
4	7月23日	三重県	10	第三次松阪市健康づくり計画、認知症対策、松阪版ネウボラの取り組み	健康づくり課・こども家庭センター・高齢者支援課
5	7月24日	静岡県浜松市	5	救急搬送時における選定療養費の適用	健康づくり課
6	7月25日	大阪府茨木市	3	松阪市総合運動公園スケートパーク	土木課
7	7月26日	広島県東広島市	9	地域共生社会の実現	健康福祉総務課
8	7月29日	亀山市	8	「伝えたい！スポーツのチカラ」プロジェクト	スポーツ課
9	8月5日	愛知県稲沢市	10	オンライン委員会の運用方法	議会事務局
10	10月15日	宮城県大崎市	4	生活保護基準以下の生活をしている世帯への対応、独自の農業振興策	保護自立支援課・農水振興課
11	10月22日	京都府京田辺市	9	議会報告会	広報広聴委員会
12	10月30日	静岡県島田市	8	森林環境剰余税を活用した取り組み、間伐材の活用、木質バイオマス資源の利用	林業振興課
13	10月31日	名張市	3	医師・看護師等の確保、働き方改革、経営形態の見直し、新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み、施設整備の最適化、経営の効率化など	経営管理課
14	11月7日	南河内環境事業組合	17	施設運転データにAIを活用した運転操作及び低速回転式破砕機、供給電力の8割が地産地消、利益の一部は地域活性化に寄付	清掃施設課
15	1月22日	群馬県藤岡市	8	松阪市総合運動公園	土木課
16	2月3日	鈴鹿市	9	こども誰でも通園制度	こども未来課
17	2月6日	福岡県福岡市	1	選定療養費の徴収	健康づくり課
計			120		

今日の表紙

松阪工業高校 漫画研究部

松阪工業高校漫画研究部様に『みてんか』の表紙を依頼させていただいて10年を迎えました!

今月号では、10年を記念して、今月号にいただいたすべての作品をご紹介させていただきます。(学科は全員繊維デザイン科です)



武四郎とたけちゃんが楽しく海辺を歩いている風景を描きました。旅の過酷な姿より楽しくほんわかしているようなイメージで制作しています。

「一緒に旅する松浦武四郎」3年 前田 千佳さん



北海道の名付け親である松浦武四郎、たけちゃんと北海道を強調させるように制作しました。

「北海道の名付け親」3年 倉地 優奈さん



「たけちゃんとのO」2年 川村 結宇さん

松浦武四郎をモチーフにしたキャラクター「たけちゃん」と、北海道の名付け親という事でバックに北海道を描き松浦武四郎を連想させる物を強調させました。



松浦武四郎は、たけちゃんというマスコットキャラクターと北海道に名前を付けたイメージが強いので北海道を想像しているたけちゃんを制作しました。

「想像するたけちゃん」3年 和田 紗季さん



松浦武四郎が旅をし、その度記してきたことで私達はアイヌの人々の文化や生活を知ることができているということを伝えるために制作しました。

「旅をし、記す。」2年 小西 こひなさん



「旅するたけちゃん」3年 村田 理緒さん

全国を旅した探検家の『たけちゃん』をマスコットキャラクターで表現しました。



北海道の名付け親という情報が印象が強かったので背景に北海道のシルエットを置き古人であることからモノトーンで仕上げました。

「松浦武四郎」3年 藤本 モナさん



松浦武四郎に関するものを表現するにあたり個性を出すために色数を絞り仕上げました。

「松浦武四郎の歴史」2年 池田 優月さん

松阪工業高校漫画研究部のみなさまいつも素晴らしい作品をありがとうございます!



告示日 令和7年7月13日(日)
議員定数が24人になります



投票開票 **7.20** 日

7/14 (月) から 7/19 (土) まで期日前投票ができます

※ 7月28日任期満了の参議院議員通常選挙の選挙期日の動向によっては、
変更が生じる場合があります。

令和7年9月定例会の開催日程

会期
32日間

8/26	火	議会運営委員会
9/2	火	本会議（決算議案上程・提案説明、決算調査特別委員会設置、補正予算等議案上程・提案説明） 特別委員会（決算調査特別委員会）
8	月	本会議（決算議案・補正予算等議案に対する質疑）
9	火	
11	木	本会議（一般質問①）
12	金	本会議（一般質問②）
16	火	本会議（一般質問③）
17	水	本会議（一般質問④）
18	木	分科会・委員会（環境福祉・文教経済）
22	月	分科会・委員会（総務企画・建設水道）
24	水	分科会・委員会（環境福祉・文教経済）
25	木	分科会・委員会（総務企画・建設水道）
10/1	水	特別委員会（決算調査特別委員会・分科会長報告）
3	金	本会議（決算調査特別委員長報告・決算認定等、補正予算等議案委員長報告・議決）

本会議は市役所3階市議会議場で、委員会は2階市議会委員会室で、
いずれも午前10時から開催します。皆さんの傍聴をお待ちしております。

編集後記

昨年から少しずつ誌面の刷新を続けてきましたが、読みやすく興味深い内容になってますでしょうか？巻頭の予算審議を昨年よりも見せ方を変えてまとめたり、新しい広報活動として競輪選手とのコラボレーションや、表紙をデザインしてもらっている松阪工業高校のみなさんの特集を組んだり、色とりどりの誌面をデザインしてきたつもりです。議会の活動はワクワクドキドキするようなものではありませんが、松阪市のまちづくりに関わる大事な活動です。

少しでも見やすく、読みやすく、おもしろいものになるよう、広報広聴委員会として考え続けていきたいと思っています。「こんな特集をしてほしい」というご意見やご感想、お待ちしております！

広報広聴委員長 沖 和哉

UD FONT

見やすく読み間違えにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。